

第3回学術集会プログラム 2004年3月12日(金)

会長講演

第1会場(ホ-ル) 13:15~13:45

「不妊治療をフォローアップして - 継続医療から見た不妊治療 - 」

演者: 三宅 馨(三宅医院)

座長: 手塚八重子

特別講演 1

第1会場(ホ-ル) 13:45~14:45

「生きがい創造のためのART ~ 人生について考察を深める機会としての不妊治療とは」

演者: 飯田 史彦(福島大学経済学部)

座長: 三宅 馨(三宅医院)

特別講演 2

第1会場(ホ-ル) 14:45~15:35

「不妊治療の法制化」

演者: 谷口 隆(厚生労働省母子保健課)

座長: 真島 久子(真島クリニック)

シンポジウム

第1会場(ホ-ル) 15:35~17:00

「どこまで不妊治療を続けるか？」

座長: 安藤 寿夫(名古屋大学医学部産科婦人科)

座長: 浜崎 京子(中央クリニック)

シンポジスト

- 1) 「もう、やめたほうがいいの？」相談室からの報告
浜崎 京子(中央クリニック)
- 2) 不妊治療の終焉を迎えて
山中 陽子
- 3) EBM 基づいた不妊症に対する治療方針 - 初診から ART へ、ステップアップのエビデンス
岩瀬 明(名古屋大学医学部産科婦人科)
- 4) 「どこまで不妊治療を続けるか？」医師の立場から
塩田 恭子(聖路加国際病院 生殖医療センター)
- 5) 「こどものいない人生を考える」ためのアプローチ
谷田 寿美江(ウイメンズセンター-大阪)

一 般 演 題

口頭発表時間： 一般演題 講演7分、質疑応答 5分

第1会場（ホ - ル） 9:45 ~ 11:45

9:45 ~ 10:45 不妊カップルと医療者との接点 座長 菅野 伸俊（木場公園クリニック）

- | | | |
|------|--|--|
| A-01 | 治療開始前に実施される不妊学級における個別相談の意義
北里大学病院 産婦人科

北里大学 看護学部 | 遊佐浩子、磯谷早苗、中村水緒、
川内博人
上澤悦子 |
| A-02 | 体外受精学級を受講したカップルの背景調査
北里大学病院産婦人科家族計外来 | 中村水緒、遊佐浩子、川内博人 |
| A-03 | 当院によせられたE - メール相談の分析
三宅医院 生殖医療センタ - | 中原清美、國方建児、美馬加奈子、
田中朋美、平川理恵、矢野朋美、
三宅馨 |
| A-04 | このとり相談室が不妊患者に果たす役割
諏訪マタニティークリニック・諏訪リプロダクショセンター | 渡辺みはる、小林由美、高橋佑香、
吉川文彦 |
| A-05 | 当院不妊カウンセリング外来の現況

筑波学園病院 | 枝元直子、岡本一、河村睦美、
高野久美子、野村紀美代、
原由紀子、漆川邦、田中智子、
安積瑞博 |

10:45 ~ 11:45 継続的サポート 座長 北川 真理子（名古屋市立大学看護学部）

- | | | |
|------|---|--|
| A-06 | 不妊治療後妊婦の妊娠中の体験～看護者に対する要望に視点をあてる～
九州看護福祉大学福祉学部看護学科 | 赤松房子 |
| A-07 | 習慣（反復）流産患者の心理とサポート～アンケート調査の結果から～
神谷レディースクリニック | 富樫寿乃、井上美代子、太田有美、
柿崎摩里、浅野明恵、神谷博文 |
| A-08 | 不妊治療後の育児期までの継続的サポートのために
三宅医院 | 室岡恵、坂本陽子、柏原理香、
友野康江、森ともえ、中原清美、
三宅馨 |
| A-09 | ライフスタイルモニタリングノートの開発：第2報(1)
- 不妊女性が受けてきた相談と経験した治療との関連 -
国立精神・神経センタ - 精神保健研究所
北里大学看護学部
北里大学病院産婦人科 | 小泉智恵
中山美由紀、上澤悦子
遊佐浩子、中村水緒、川内博人 |

A-10 ライフスタイルモニタリングノートの開発：第2報(2)

- 一般化に向けての信頼性の検討 -

北里大学 看護学部
北里大学病院 産婦人科
国立精神・神経センタ - 精神保健研究所

中山美由紀、上澤悦子
遊佐浩子、中村水緒、川内博人
小泉智恵

第2会場(601会議室) 9:55~11:43 (ホ - ル反対側の会議室棟 6F)

9:55~10:43 カウンセリングスキルと実際(1) 座長 光延 京子(@はあと・くりにつく)

B-01 不妊ストレスからの脱出~悩みを分類する、心の整理法~

金山レディ - スクリニク

新美純子、邨瀬愛彦

B-02 長期不妊治療患者の心理的サポート~トラベルピ - 技法を試みて~

英ウイメンズクリニック

藤田陽子、加藤由佳、増田直子、
後藤栄、北川勝、塩谷雅英

B-03 夫婦に共感をもたらす介入の一技法(対称性の指摘)に関する

@はあと・くりにつく

西澤寿樹、光延京子

B-04 不妊治療におけるセックス・カウンセリングの必要性

五輪橋産科婦人科小児科病院

真名瀬賢吾

10:43~11:43 情報提供とカップルの意識 座長 塩沢 直美(聖隷三方原病院不妊センタ -)

B-05 医療情報提供に対する満足度調査

岡山二人クリニック

杉山喜代美、松村年美、人見順子、
林伸旨

B-06 アンケートによる不妊夫婦の意識調査と今後の課題

東京歯科大学市川総合病院 リプロダクションセンタ -

坂口靖子、石川博通

B-07 不妊治療における情報提供のありかた

聖路加国際病院産婦人科・生殖医療センター

小松雅博、中村希、小川さゆり、
渡辺浩二、酒見智子、塩田恭子、
佐藤孝道

B-08 生殖補助医療に対する意識調査における自由記述欄の回答に関する検討

- 生殖補助医療技術に対する意識調査 2003 より -

山梨大学医学部産婦人科
山梨大学医学部保健学

鈴木孝太、笠井剛、星和彦、
山縣然太郎

B-09 メトフォルミンの説明パンフレット

聖路加国際病院産婦人科・生殖医療センター

佐藤孝道、塩田恭子、酒見智子、
渡辺浩二、小松雅博

第3会場(701会議室) 9:55~11:31 (ホ-ル反対側の会議室棟 7F)

9:55~10:43 不妊カウンセリングの広がり 座長 酒見 智子(聖路加国際病院産婦人科・生殖医療センター)

- C-01 静岡県内における不妊カウンセラ - および体外受精コ - ディネ - タ - の
認定者の集い実施の試みについて
聖隷三方原病院 不妊センター 塩沢直美、飯塚百合子、熊崎宏美
鈴木千鶴子、石川洋乃、
高林香代子、望月修
- C-02 クラミジア感染症患者の夫婦間の意識調査
横田産婦人科医院 榎本智子、椛澤澄江、槇田まさみ
佐藤節子、横田佳昌
- C-03 不妊と先天異常
聖路加国際病院産婦人科・生殖医療センター 佐藤孝道、塩田恭子、酒見智子、
渡辺浩二、小松雅博、小川さゆり、
中村希
- C-04 配偶者間人工授精(AIH)における患者取り違え防止のための工夫
名古屋大学医学部産婦人科 安藤寿夫、鈴木雅、西尾小夜子、
加藤克幸、菅沼貴康、柴田大二郎
下村裕司、原田統子、岩瀬明、
水谷栄彦

**10:43~11:31 カウンセリングスキルと実際(2) 座長 遊佐
浩子(北里大学病院産婦人科)**

- C-05 IVFで妊娠し、早剥、胎内死亡、DICを起こした後、
同一人物との3度目の離婚を決意した患者さんに対するカウンセリングの紹介
真島クリニック 堀部美澄、高内美鈴、真島久子、
真島靖重
- C-06 臨床において卵子提供を考える 事例を通して
中央クリニック 浜崎京子
- C-07 不妊カウンセリングの実例
真島クリニック 高内美鈴、堀部美澄、真島久子、
真島靖重
- C-08 ARTをうける患者の年齢による心理過程の比較
蔵本ウイメンズクリニック 久保島美佳、福田貴美子、中村静、
森優織江、伊藤弥生、蔵本武志